



日本国千葉県とドイツ連邦共和国デュッセルドルフ市との 交流の発展に向けた確認書

千葉県とデュッセルドルフ市は、グローバル化が進む中、両者の友好関係が、21世紀のアジアとヨーロッパの交流の先駆けとなることを願いつつ、2005年6月15日に共同声明を発表した。

この共同声明により、両者は、経済、文化、スポーツ、学問など様々な分野において、相互の交流を推進していくことに同意し、これまで、次のような交流が行われてきた。

- | | |
|------|-------------------------------|
| 経済 | 企業間での交流、見本市やビジネス関連行事への参加 |
| 文化 | 青少年による音楽分野での交流、芸術家等による文化行事の開催 |
| スポーツ | 青少年によるサッカー、テニス、卓球を通じた交流 |
| 学問 | 両地域の大学による交流 |
| その他 | 日独協会など民間交流団体による交流 |

これらの交流により、千葉県及びデュッセルドルフ市は、お互いに学び、理解し、友好関係を深めてきた。

本日の協議を踏まえ、千葉県及びデュッセルドルフ市は、友好の精神のもと、相互に、実りある交流をさらに発展させていくことに同意する。

2012年6月1日 デュッセルドルフ市庁舎において

デュッセルドルフ市長
ディルク・エルバース

千葉県知事
森田 健作